



2005年度を振り返って

東戸塚アートスクールは、2005年7月に東戸塚駅近くの現在地にオープンしました。オープン当初は、果たして東戸塚にアートスクールを根付かせる事が出来るのか?、地域の方々に受け入れて貰えるのか? 充実した内容のカリキュラムが提供出来るのか? など、不安の多い日々でした。しかし、生徒さんや地域の方々に協力して頂き、どうか初年度を越える事が出来ました。生徒の皆さん、地域の方々、ご助言頂いた多くの方々、本当にありがとうございました。今後もアートスクールを続けて行く以上、安心して胡座をかき事など、有り得ないのですが、一つの区切りがついた気分です、少々ホッとしております。

昨年度を振り返ると実に様々な事が有りました。幼児クラスでは、まずは子供達自身を開放して自由に弾けさせる事に重点を置き、大きな作品作りを遊び感覚で出来るように工夫しました。模造紙を使つての色遊びや、身体の内輪郭を紙に写したり、大量の新聞紙を使つて立体を作るなど、多くの子供達が弾けてくれたのが嬉しかったです。暖かくなつたら、又このような制作をする予定です。小学生クラスでは、2名の生徒さんからのスタートでしたが、大



キッズ・ワゴン登場!

今度は少し楽しい話題です。幼児クラスと小学生クラスの皆さんの為に、キッズ・ワゴンを用意しました。乗り物ではありませんので、乗ったりしないので下さいね。キッズ・ワゴンには、今まで棚に収めてあった画材などの制作用具を納めました。皆さんは、このワゴンに何が入っているか、良く覚えておいて下さい。そして、使った道具は自分で元の場所へ返しませう。整理整頓をして、みんなで気持ちよく使えるキッズ・ワゴンに出来れば良いなと思います。そして、成人クラスの皆さんの棚が、これによって少し増えました。スペースの関係上、多分これ以上は棚を設置出来ないと思われまますので、成人クラスの皆さんも整理整頓を心がけて、気持ちよく使えるように工夫して下さい。宜しくお願い致します。



うちのカメ吉にかぎって...?!



先日、ショッキングなニュースが列島を覆いました。ミドリガメにサルモネラ菌! みなさんご存知、スクールのアイドル『カメ吉』は実はミドリガメ。そのミドリガメがサルモネラ菌を持つている事が有るとの事。ショックでした...

我が家のカメ吉は?と言うと、まだ検査をした事は有りません。ただ、全てのカメがサルモネラ菌を持つている訳では有りませんし、手洗いをすることで、サルモネラ菌の感染は大幅に減少するとの事です。現在、カメ吉は自宅におりませんが、一度検査に連れて行くことと思つています。

せつかくのサルモネラ菌の話題なので、ここでサルモネラ菌について少々調べた事を書いてみます。サルモネラ菌とは、飲食物を介して、経口感染する病原菌で食中毒の原因菌の一つ。しかし、すべてのサルモネラ菌が食中毒の原因になるか否かは不明である。食物と一緒に摂取されたサルモネラ菌は、八〜十四時間潜伏の後、下痢、腹痛、発熱等の胃腸炎症状を呈し、その後、頭痛、嘔吐の見られる場合もあり、小児、老人の場合は重症で稀に死に至ることもある。国内での発生件数は年平均二百件余り、患者数は年平均十万人余り(ホントかな?)で、国内でもつとも発生している食中毒の病原菌です。感染のルートとしては、ミドリガメ、鶏肉、鶏卵、イヌ、ネコ、ニワトリや、淡水魚にはサルモネラ菌がついている可能性が高いそうです。サルモネラ、意外とポピュラーですね。予防法としては、



きな人形を造つたり、ビニール傘に描いたりしました。この時のビニール傘を今も使つてくれてる生徒さんが居るのも嬉しいですね。又、公園で採取した葉っぱを用いて葉脈標本を作つたり、マンホールの蓋など様々なものをフロッタージュ(擦り絵)したり、カメ吉もみんなに可愛がつて頂きました。たまたま大雪の日に授業が有つたクラスでは色水を持つて外へ出て雪に色を着けて遊んだのも良い思い出です。



偶然にも5年生の生徒さん二人でのスタートとなり、写真模写やデッサンなど、自分達でもビツクリする程描けた事や、実際に履けそうな靴を紙で作つた事など楽しかった事です。現在では生徒さんも3名となり、増々パワーアップの気配です。高校生クラスでは、漫画やアニメーションの話で盛り上がりつつあり、制作を通じて本格的に美大受験を考えたたり、描く力も着きました。進路の決定のお手伝いが出来た事も良かった事です。成人クラスでは、大串、豊島他、全ての講師が、新しく入学して来る



加熱処理と手洗いの施行だそうです。今後、具体的にカメ吉をモデルに制作する予定はまだ有りませんが、いづれ又、カメ吉に活躍してもらおうと思つています。もちろん、手洗いの必要性を生徒さんに教えて、きちつと実行する事が前提ですが、しっかりと強く育つてもらうには、多少の毒も必要と考えます。

無料体験授業を実施しました

去る四月二日〜七日に掛けての三日間、アートスクールにとつて三回目の、無料体験授業を開催しました。今回の体験授業へは、幼児クラスから成人クラスまで、合計二十二名の皆さんが参加して下さいました。中でも小学生クラスの人気が高く、体験授業終了時に入学を決めて、入学手続きをして下さつた方が五名もいらっしゃいました。その結果、水曜日と土曜日の小学生クラス、水曜日の成人クラスでは、定員に達した為、募集を停止させて頂きました。体験授業の事を、周囲の方へ知らせさせて頂いた生徒の方々、ご協力ありがとうございました。また、新入生の方々、体験授業へご参加頂いた方々、ありがとうございました。



緊急時や災害時などの対応について



かねてより、天候の悪化や災害などでスクールがお休みにになった場合や、地震などの災害時のスクールの対応について、気になっておりましたが、この度、別紙のプリントへまとめました。このニュースと共にお渡し致しますので、一通りお読み頂き、大切な事項はメモなどしておいて下さい。下記はスクールの状況や対応を載せる掲示板のインターネットのURLです。携帯電話からのアクセスが出来ますので、携帯電話のブックマークへ登録しておいて頂ければと思います。また、災害時の避難は、地域防災拠点の『東品濃小学校』か広域避難場所の『戸塚カントリークラブ』です。プリントにて場所をご確認下さい。

便利になるという事について

最近、世の中が便利になるといふ事について、疑問に思う事が多くなつてきました。自分自身が教育という分野に多少なりとも関わつて来た事や、彫刻という非常に原始的な制作をしている事も関係していると思いますが、便利さと引き換えに、とても大切なモノを失つていくように感じます。便利になる事は確かに良い事のように思いますが、特に年配の方や、ハンディキャップのある方々にとつては自分の能力が、それによって飛躍的に高まる訳ですから。しかし、発達過程にあるお子さんや、何かを勉強している方にとつては、大切な何かを飛び越して、その先に有る表面的な成功のみを手に入れる事は、良い結果につながると思えません。それでは思考の深さが足りなくなるのではないかと思うのですが、いかがでしょうか? アートスクールでは、なるべく便利過ぎるものを使わない方向で、授業が出来ればと考えています。

これらの事柄について、もう少し詳しく書いたものを、ホームページのコラムへアップします。ご興味のある方は読んで頂ければと思います。いつも通りの拙い文章ですが...

編集後記

H・A・Sニュースの第2号が、やつと発行できました。予定では三月に発行する計算でしたが、大幅に遅れてしまいました。年度末での発行には少々無理が有つたようです。とにかく発行出来た事、新年度を迎えられた事、皆さんのお陰です。心よりありがとうございます。(鐵)